

とよがわ流域県民セミナー（カワセミ）

第 1 回講座 開催計画（案）

担当委員：井上・蔵治

とよがわ流域県民セミナー（カワセミ）開催の目的

設楽ダムに関する県民の理解を深める取組みの一つとして、様々な情報を広く県民に分かりやすく提供すること。セミナーは愛知県が開催する。

テーマ： 「とよがわ流域ってなに？」

日 時： 2012年7月28日（土） 13:00～16:00

場 所： 豊橋市内（東三河県庁、技科大、愛大のいずれか）

全体司会： 委員のうち井上、蔵治以外のメンバー、または小島顧問

内 容：

13:10～13:20 知事あいさつ・趣旨説明

13:20～13:50 藤田佳久氏（愛大）の発表

「とよがわ流域の全体像」（仮題）

内容：とよがわ、および、とよがわ流域の全体像について、歴史、現状、特徴

13:50～14:20 蔵治の発表

「集水域管理にいて」（仮題）

内容：集水域管理について、日本の他の地域や、世界の事例など

14:20～14:40 休憩（質問票（記名式）の記入）

（この間、時間が空くので、豊川空撮の映像資料を見てもらうことも検討する）

14:40～16:00 質疑応答・ディスカッション

コーディネータ：井上

（第1回は、全体像を理解し、事実関係を共有することに重点を置き、

治水等の個別の細かい質問は、第3回以降で取り上げる）

当日配付資料：

- 2名の発表者は、レジュメを作成し、事前に事務局にご提出いただき、当日の配付資料とする。形式は任意。パワーポイントの縮刷版でもよい。
- 中部地整および水資源機構に、とよがわ、および、とよがわ流域に関する「現状の事実関係を記載した一般向けパンフレット、資料等」を各1種類ずつ、配付資料として用意していただけないか、依頼する。
- 各種団体等からも、配付したい資料がある可能性があるため、その取り扱い方については、6月8日チーム会議で議論して決める。